令和7年度带広市教育研究所 第1回運営委員会

日時

令和7年6月4日(水) 13:00~13:45

場所

带広市役所 8 階 教育委員会室

参加者

広 瀬 容 孝 教育長

浅沼千恵委員

黒島俊一委員

佐藤真也委員

宍 戸 文 絵 委 員

村上達也委員

吉川英輝委員

永 井 悠 介 指導主事

池 下 栄里子 離標 關

議事

- (1)委員長・副委員長選出
- (2) 令和6年度事業報告
- (3)令和7年度運営方針
- (4)令和7年度研究事業計画
- (5) その他

≪運営委員からのご意見≫

- ・副読本の映像教材を見せてもらったが、子供たちにとってわかりやすい内容だと感じた。 教科書や副読本だけではわからないことがわかりやすくまとめられている。
- ・研究所の様々な講座に参加しているが、今年度も興味深い内容が計画されており楽しみで ある。
- ・研究所の事業と帯教研の事業を紹介してもらい、ずいぶんたくさんの事業をやっていると 改めて感じた。熱心に取り組んでいる先生方の姿が素晴らしい。
- ・「ONE-UP 研修」など、教育関係者以外で活躍されている方の話を聞くことは、先生方の 心や人生を豊かにし新たな視点がもてるよい機会となる。遠隔研修も継続して、より愛さ れる研修講座になることを期待する。
- ・子供たちは、「おびひろ市民学」などで外部の方から学ぶ機会がある。私たち教職員も教育関係者以外の方から学び、世の中のことを知る必要がある。そのためにも研究所の充実した事業に参加し、勉強を続けていきたい。
- ・初任段階層の教職員を対象にした「ヒバリーカフェ」や、ベテラン層を対象にした「エキスパート教職員実務研修」は珍しい取組である。
- ・「エキスパート教職員実務研修」では、時代の移り変わりによって変化している教育の在 り方についても伝えてもらえるとよいと思う。
- ・特別支援教育研究大会が夏季・冬季研修講座で実施できるようになり、先生方にとって参加しやすい環境が整った。今後も充実した研究大会になるよう協力していきたい。
- ・今までは、先生方が忙しい中どうやって学んでいるのか知らなかったが、本日説明を聞いてよくわかった。ぜひ先生方の頑張りを子供や保護者の方にも知らせてほしい。
- ・教育研究所への問い合わせ件数や貸し出し本の冊数の多さに驚いた。それだけ頼りにされている研究所だと感じた。自分にできることを今後も協力していきたい。
- ・学校教育は、地域の人たちなどが関わり手助けしていくことが望ましい。自分も、学校に どう関わっていけるか学びながら、何かしらのお手伝いをしたい。